

シャトルバス時刻表・バス乗り場案内

(各便定員 28 名・先着順)

JR高槻駅南口(寿司栄さん前付近) 発着

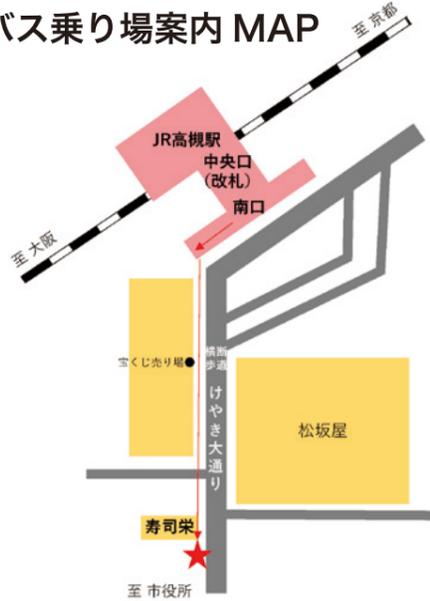
時	JR 高槻駅南発	時	阿武山観測所発
09	10	09	
10	10 40	10	
11	45	11	0
12	55	12	10
13		13	20
14	20	14	10
15		15	20 50
16		16	

JR摂津富田駅(パチンコダイアナさん付近) 発着

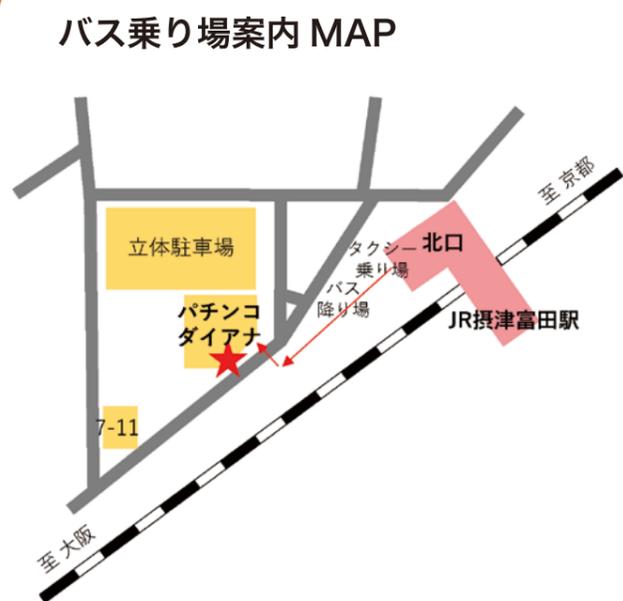
時	JR 摂津富田駅発	時	阿武山観測所発
09	10	09	
10	25	10	
11		11	5
12	10	12	20
13	20	13	10
14		14	20
15		15	
16		16	

※赤字便はJR摂津富田駅経由

バス乗り場案内 MAP



バス乗り場案内 MAP



アクセスMAP(自家用車・徒歩の方)



★10月14日(月・祝)は
行事内容の関係で駐車可能な
台数が少なくなります。
満車の場合は入場まで長時間
お待ちいただく可能性がありますので、
できるだけシャトルバス、公共交通機関
でのご来場をお願いいたします。

※観測所には売店・食堂・自動販売機
はありません。

京大ウィークス2024

阿武山観測所「特別公開」

地震・防災研究の最前線

参加費
無料
無料シャトル
運行

10月13日(日)・14日(月・祝)
10:00~16:00

会場

京都大学阿武山観測所

施設公開：自由観覧(申し込み不要)

特別講演・防災クイズ：各回定員60名

(9月13日より先着順に各回40名まで
事前予約受付。残りは、当日先着順で受付)

ホームページ

<https://www.npo-abuyama.org>

(NPO 法人阿武山地震・防災サイエンスミュージアム)
申し込み等の詳細は、上記ホームページをご覧ください

お問い合わせ

contact@npo-abuyama.org



阿武山観測所は、設立から90年以上にわたり、さまざまな観測機器で地震観測
を続け、地震学の発展をリードしてきた歴史ある観測所です。
京大ウィークス2024では、京都大学防災研究所で行っている地震・防災研究の
最新の成果について紹介する特別講演と昨年好評だった防災クイズを開催します。
また、自由見学の施設公開も行いますので、ご興味に応じて、観測所内外をゆっ
くりとご覧いただけます。

当日は、JR高槻駅、JR摂津富田駅より無料シャトルバスを運行いたします。

京大ウィークス 2024 阿武山観測所「特別公開」

特別講演「地震・防災研究の最前線」

中学生以上を対象としております。

講演①:10月13日(日) 14:00～15:00

能登半島地震で木造家屋に大きな被害が生じた(ほんとの)理由 / 境有紀(京都大学防災研究所 教授)

能登半島地震では、木造家屋に大きな被害が生じてしまいましたが、その理由が、最大震度が7だったから「ではない」こと、そして、それを受けて、どう防災対策をして行けばいいかについてお話しさせていただきます。

講演②:10月14日(月・祝) 14:00～15:00

地殻変動から見た能登半島地震 / 西村卓也(京都大学防災研究所 教授)

2024年1月1日に発生した能登半島地震(M7.6)は、3年前から活発な地震活動が起こっていた能登半島北東部を中心に全長150km近い活断層がずれ動いた地震でした。大学・国・民間の観測データを統合した地殻変動観測の観点から、一連の地震活動のメカニズムに迫ります。

みんなで学べる地震と防災クイズ

小学生以上を対象としております。

10月13日(日)・14日(月・祝)ともに 11:00～12:00

講師:坂手央人(NPO 法人阿武山地震・防災サイエンスミュージアム)

地震はどうして起きるの?災害が起きたらどうやって逃げるの?地震や防災のこと、知ってるつもりで知らなかった。子供も大人もクイズで楽しく学びながら、みんなで防災力をアップしよう!!

アマチュア無線体験運用

- ★アマチュア無線資格を持ってなくても体験運用ができます。
- ★京大ウィークス2024特別イベント南極昭和基地(8J1RL)とのアマチュア無線交信チャレンジ!!!
対象:小中高生5名以内/
各日(希望者多数の場合抽選)
事前応募要、9/22～受付開始、
応募要項等は下記ホームページで案内
<https://www.npo-abuyama.org>

地盤液状化実験を作って、地震の怖さを体験しよう!

- ①見学者参加型
“地盤液状化実験を行おう”を準備しております。
他の施設にあるような大掛かりなものではありませんが、手作り感あるものです。
- ②対象は小・中学生などで、動くものを参加型で見てもらおうという趣向です。

阿武山観測所・阿武山周辺の写真コンテスト開催中!

第4回阿武山観測所・阿武山周辺の写真コンテストを開催中です。応募締め切りは、2024年12月31日です。詳しくは、NPO法人阿武山地震・防災サイエンスミュージアムのホームページをご覧ください。多目的室で前回までの応募並びに入賞作品をスライドショーで展示しています。



実際の地震の揺れを体験してみよう!

開催日時:10月14日(月・祝) 12:00～14:00 先着順でご案内(※雨天中止)
気象庁の震度と揺れの解説には震度6強～震度7の揺れは「立っていることができません、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされ、動くこともできず、飛ばされることもある。」とあります。
地震体験車で地震の揺れを体験いただけます。

協力:高槻市消防本部



【中庭】

環境整備ボランティア(阿武山グリーンクラブ)が整備した庭園です。

【阿武山古墳】

藤原鎌足が眠ると言われています。

【屋上からの眺望】(本館屋上)

大阪平野が一望できます。
雨天時は中止します。

【アマチュア無線体験・写真コンテスト入賞作品展示】(本館3階)

今年度の特別企画です。詳細は、右上をご覧ください。

【歴史的資料の展示】(本館2階)

初代観測所長 志田順による手書き資料などをご覧ください。

【臨時セミナー会場 測地機器・地震と水パネル電磁気探査ジオラマ展示】(本館1階昭和教室)

建設当時のデザインにこだわった天井や床をご覧ください。

【歴代地震計・フーコーの振り子】(本館地下)

観測所開設当初に設置された地震計や世界中でここにしかない地震計など、貴重な地震計群をご覧ください。

【実際の地震の揺れを体験してみよう!】(屋外駐車場付近)

今年度の特別企画です。詳細は、右上をご覧ください。

シャトルバス 
(JR 高槻駅、JR 摂津富田駅行き)

【特別講演・防災クイズ】【阿武山アースダイバー】(西館2階セミナー室)

特別講演と防災クイズを開催します。
特別講演の合間には大阪平野の地下2000mの世界を案内する観測所オリジナル映像を上映します。

【歴史的作業機械・重錘式15ton圧縮装置】(西館1階)

地震観測を支えてきた歴史的作業機械などをご覧ください。

【地盤液状化実験】(西館1階)

見学者参加型“地盤液状化実験を行おう”を準備しております。



【満点地震計デモ・岩石標本・志田順業績パネル阿武山古墳パネル】(西館2階ホワイエ)

世界最小・最軽量の満点地震計の性能を直接ご覧下さい。

【受付】



受付前(屋外)、西館ホワイエ、本館1階昭和教室前に休憩スペースがございます。
※館内での喫食は原則ご遠慮いただいております。